

るるぶ鮎の一部会員が「歩こうかい」9月例会に参加しました

「歩こうかい」が近くの中山道へ行くので、地元民として一緒に行かないかとの久保さんからの誘いで、地元・本巢の富田、垂井の小椋、大垣の村古の3名が9月例会（第385回9月20日）「中山道をあるく④今須宿～柏原宿」に参加させて頂くことになりました。

当日、大垣駅で懐かしい皆様とお会いし、楽しい一日が始まりました。久しぶりの再会でおしゃべりが止まりません。あっという間に関ヶ原に到着し、タクシーで今須宿の真宗寺へ。中山道の今須宿に初めて足を踏み入れた私は、江戸時代そのままのような街並みに感動！「寝物語の里」の標柱で美濃から近江に入り、長比城跡への登山道は分水嶺。東の溝に入れば琵琶湖から伊勢湾へ、西の溝に入れば伊勢湾へ、素朴な分水嶺は私に「運命」を感じさせました。林の中には旧東山道の小径がわずかに残り、趣深い所でした。

そして「柏原宿」に到着。ここも「今須宿」と同じく昔懐かしい美しい街並みの上、屋号札がよく整備されており楽しく有意義な街歩きができました。ここではJTB大垣支店時代の先輩の家を探しあて、その頃の話に花を咲かせました。そこの先輩の奥様にお会いし、後日昔の仲間とお食事会を催すこととなりました。こんなご縁を頂いたのも、この会にお誘いいただいたお陰です。本当にありがとうございました。

次回、「中山道を歩く⑤今須宿から関ヶ原宿」にも参加させていただきたいと思っています。

宜しく願います。